

09月度 例会 個人 山行報告書		報告者	岸上 薫	参加 メンバー	CL:岸上 薫
		報告日	11/9		
山 域	戸隠連峰	山行日	11年 09月 29日(木) ~		
山 名	高妻山		11年 09月 29日(木)		

山行目的	秋山を楽しむ	コースタイム(天候:天気図記号)
------	--------	------------------

配布先
集会:12
山行:1
リーダー
原紙:集会担当者



09/28 晴れ
10:00 テレキャビン前 駐車場
12:00 戸隠キャンプ場
13:05 一不動(一本)
13:40 五地藏山
14:15 九勢至(一本)
14:55 高妻山山頂着
15:05 高妻山山頂発
16:15 (一本)
17:00 一不動(一本)
18:00 戸隠キャンプ場

山行報告 五竜岳から下山をした後、戸隠キャンプ場まで移動。コンビニ弁当を食べて、戸隠まで移動すると約2時間掛かった。道路沿いのキャンプ場バス停近くに止めると無料だが、キャンプ場の中で止めると1000円と言われたので、遠くだがバス停近くに停めた。後で考えると、戸隠牧場のゲート前に停めても無料のような気がしたので、そこに止めれば良かったなと思った。コースタイムを考えるとギリギリなので、さっさと歩き始める。牧場を抜けると沢沿いの林の中を抜けると、小さな沢を10回程度横切っていく、水の量が増えている時には要注意。ある程度、進むと大きな滑りやすそうな岩(滑滝)を登って行く、クサリが付いているため、安心だ。続いて帯岩をトラバースする、ここにもクサリが付いている。そこから、かなり急傾斜を上がって、ようやく一不動に到着して一本。ここまでハイペースで歩いたので、この時点で疲れがあった。ここには避難小屋があるので、戸隠山と高妻山を両方とも登るなら、ここで泊まるのも良い。五地藏山までは、30分程度で到着。ここからのアップダウンは、結構きつかった。途中で高妻山の山頂が見えるが、上部だけがぼっこりと出ているため、最後の急登を覚悟する。途中、何パーティーかとすれ違うが、最後にすれ違ったパーティーとも、2時間以上は離れている。九勢至で一本を取り、山頂へアタック、やはりきつかった。当然、写真を撮ってくれる人もおらず、写真を撮るのも一苦労。18時には、暗くなる事を考えて、早めに下山開始。

気持ちはあったが、なかなか足は動かず、上りと下りで同じだけ時間が掛かった。牧場に下りてきた時には、暗くなっており、大変疲れた。苗

フリースペース
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に



確認
(リーダー)
岸上
11/10/10

リーダー所見 戸隠山は、平安時代から修験者が集った信仰の地で、三大霊場として知られており、忍法資料館もある。一不動までの沢沿いの道には、何となく雰囲気があった。また、高妻山では、一不動から数字が

作成
(報告者)
岸上
11/10/10

上がって十阿弥陀で山頂に到着するが、それも山岳宗教の名残との事。尚、数字と距離は合っていない。